

农业日本语

NONG YE RI BEN YU

冷平 袁汉青
编著

中国农业大学出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

农业日本語/冷平, 袁汉青编著. —北京: 中国农业
大学出版社, 2000. 1

ISBN 7-81066-164-7

I. 农… I. ①冷…②袁… II. 农业-日语-教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (1999) 第 52074 号

编 著 冷 平 袁汉青
顾 问 山村 宏
监 修 冷铁峥
责任编辑 李成霞
封面设计 郑 川

出 版 中国农业大学出版社
发 行
经 销 新华书店
印 刷 北京市社科印刷厂
版 次 2000 年 1 月第 1 版
印 次 2000 年 1 月第 1 次印刷
开 本 18 19.25 印张 310 千字
规 格 787×1092
印 数 1~1250
定 价: 25.00 元

特 記

この《農業日本語》(上巻)の出版に当り、このことについて、多くの日本の先輩や友人が大変な関心と励しを賜り、厚く御礼を申し上げます。なканずく具体的援助をして頂いた日本世紀東急工業株式会社元社長の大島秀信先生、日本米山紀念奨学会の守屋清先生をはじめ、金川義弘先生、安来賢吉先生、三田武先生並びにロータリー松江南クラブの諸先生に深く感謝の意を表します。

作 者

1999 年 10 月于北京

前 言

本书内容：本书计划写成上下两卷，本册作为全书的上卷，共有 20 课，主要涉及与农业有直接或间接关联的问题，可以称之为农业概论部分，与下卷的农业各论部分，相辅相成。为广大初通日语的农业大专院校、各有关院校的师生及一般通过日语研究农业问题的科研工作者，提供一部教科书。当然，作为参考书或工具书能发挥一些作用，也是编者深感荣幸的。

在编写过程中，笔者翻阅了许多以外语和专业两项为内容的著述。其中，以农业为内容的日语教材迄今未发现。随着高教改革的深化，迫于教学的需要，在中国农大各级领导及诸同事的帮助及鼓舞下，作了这次编写的尝试，希望能为广大读者提供一些参考资料。

本册结构：本册由 20 课组成，每课的结构是：课文—词汇Ⅰ—词语用法说明—语法解说和练习—词汇Ⅱ—自测练习—课外阅读—词汇Ⅲ。

课文：课文适于中级读者学习，且多选择了与农业有关的话题。此外，各课以叙述文为主，为提高学生的应变能力，也选择了其它文体的文章。而且考虑到读者的负担，各课重点力求均等。

词汇：词汇Ⅰ是课文中出现的生词，词汇Ⅱ是解说中的例句及练习中出现的生词，词汇Ⅲ则是课外阅读中出现的单词。

词语用法说明：课文中出现的词汇，在用法上需要特别注意的则举例给予说明。

语法解说和练习：每课课文所含的语法重点，以丰富的用例为中心进行便于理解的说明。解说力求言简意明，便于理解和掌握。此外，对新出现的各个语法项目均安排有反复的练习，以求牢固掌握。

自测练习：这是为了确保学到每课的重点，同时也便于读者自己能确认对内容的理解和词汇的掌握程度而编排的。书后的附录中给出答案。

课外阅读：每课最后都有一篇课外阅读，目的是使学生在扩大词汇量的同时，增加农业知识。阅读课文选用了介绍日本农业近况的文章，使学生在学日语的同时对日本农业的发展有所了解。

书后的附录：考虑到读者的需要，书后的附录给出“课外阅读参考译

文”、“自测练习答案、综合自测练习答案”、“词汇总表”等，以供读者自学用。

本书特聘日本岛根大学教授山村宏先生为本书的顾问。北京对外经济贸易大学教授，[日语学习与研究]杂志主编冷铁铮先生为本书的监修。

词类略语表

(名)	名词
(名十)	可以接‘十’使用的名词
(代)	代名词
(他)	他动词
(自)	自动词
(补动)	补助动词
(五)	五段动词
(上一)	上一段活用
(下一)	下一段活用
(力变)	力行变格活用
(サ变)	サ行变格活用
(形)	形容词
(形动)	形容动词
(特殊)	助动词中的特殊活用
(格助)	格助词
(接)	接续词
(接助)	接续助词
(提助)	提示助词
(副)	副词
(并助)	并列助词
(终助)	终助词
(接头)	接头词
(接尾)	接尾词
(造语)	造语成分
(汉造)	汉语造语成分
(连词)	连语

目 录

第一課	人間	(1)
	課外閲覧 きみの体	(10)
第二課	せきつい動物	(12)
	課外閲覧 自然の中の人間	(21)
第三課	地球の誕生	(23)
	課外閲覧 自然を愛する	(30)
第四課	地球村に生きる	(32)
	課外閲覧 生物は死んだらどこへ行く	(40)
第五課	適者生存	(42)
	課外閲覧 人間は地球のガン細胞なんだろうか	(50)
第六課	植物の光合成	(53)
	課外閲覧 生物の世界を支えているもの	(60)
第七課	生きている土壌	(62)
	課外閲覧 定期診断で「土」にやさしい環境づくり ...	(68)
第八課	わが国農業の歴史	(70)
	課外閲覧 日本に激増する輸入野菜	(77)
第九課	多種多様な中国土地資源	(80)
	課外閲覧 日本森林資源の現状	(92)
第十課	地球上の水供給	(93)
	課外閲覧 地下水と地下水面	(98)
第十一課	限られた中国水資源	(101)
	課外閲覧 日本の有機農業	(110)
第十二課	乾田不耕起直播栽培	(111)
	課外閲覧 日本の水稲作の低コスト省力化技術	(118)
第十三課	農業施設	(120)
	課外閲覧 日本の二・三の農業話題	(128)

第十四課	人口高齢化と従属負担	(131)
	課外閲覧 人口を養う食糧の生産	(138)
第十五課	人類の環境に対する破壊	(140)
	課外閲覧 動物を乱獲し環境を汚染する人間	(147)
第十六課	効率化を目指す中国農業	(149)
	課外閲覧 人口増加の動態	(156)
第十七課	科学技術は第一生産力	(158)
	課外閲覧 クローン羊・クローン動物	(165)
第十八課	農工商一体化の経営	(167)
	課外閲覧 新しい農業技術	(175)
第十九課	農業対外開放の拡大	(178)
	課外閲覧 茶の種類	(185)
第二十課	中共第 15 回全国代表大会における報告の中 に農業に関する論説	(187)
	課外閲覧 日本の種苗産業	(197)
総合自测练习		(199)
课文参考译文		(201)
附录 I	课外阅读参考译文	(219)
附录 II	自测练习参考答案	(233)
附录 III	综合自测练习参考答案	(258)
附录 IV	词汇总表	(259)

第一課 人 間

1. 人間はほ乳類の中の霊長類というサルの仲間で、生きものの中でとくに高等だと思いこんでいる。

2. 動物学で高等動物というのは、えらいという意味ではない、よりたくみな働きができる、体の仕組みを持っているということです。

3. 人間は道具を使うようになって、頭が賢くなったけれど、だからといって、動物であることをやめたわけではない。動物として見た人間は次のような特徴をもっている。①大人は1.2～2.0メートルの高さ。②後ろの足で立つ。③二本の足で歩いて移動。④皮膚の色は白、黄、黒の変化がある。⑤わき毛などを別にして、体の毛は疎ら。頭の毛は長く、オスは口のまわりにヒゲが生える。⑥雑食性で果物や、植物や、動物をたいてい調理して食べる。⑦全世界の陸の上に住んでいる。

词汇 I

霊長類「れいちようるい」	(名)	灵长类(包括人、猴等)
サル「猿」	(名)	猴子
生き物「いきもの」	(名)	生物、动物、活物、有生命的东西
高等「こうとう」	(名)	高等
動物学「どうぶつがく」	(名)	动物学
意味「いみ」	(名)	意思、含义、意图、动机
頭「あたま」	(名)	头、脑袋、头脑
賢い「かしこい」	(形)	聪明、贤明、伶俐
特徴「とくちょう」	(名)	特色、特征
大人「おとな」	(名)	大人、成年人
メートル	(名)	米(长度单位)
後ろ「うしろ」	(名)	后、后面、背后、背面
移動「いどう」	(名・自サ)	移动
皮膚「ひふ」	(名)	皮肤

変化「へんか」	(名・自サ)	变化
疎ら「まばら」	(名・形动)	稀稀啦啦, 稀疏,
オス「雄」	(名)	公的, 男性, 雄性
メス「雌」	(名)	母的, 女性, 雌性
雑食性「ざっしょくせい」	(名)	杂食性
植物「しょくぶつ」	(名)	植物
果物「くだもの」	(名)	水果, 鲜果
陸「りく」	(名)	陆地
住む「すむ」	(动)	居住, (动物) 栖息, 生存
はたらき「働き」	(名)	作用, 功能
しくみ「仕組み」	(名)	结构, 构造
道具「どうぐ」	(名)	工具, 用具(主要指手工业的工具)
脇毛「わきげ」	(名)	腋毛
まわり「回り・周り」	(名)	周围, 四周, 旋转, 附近
ひげ「髭」	(名)	胡子, 胡须
生える「はえる」	(自下一)	生, 长

词语用法说明

1 人間は

‘人間’「にんげん」(名)意为人, 人类。与“人世间”不同。‘は’是提示助词, 用‘は’把‘人間’提出来, 以下进行说明。

2 ほ乳類「ほにゅうるい」(名)

哺乳类, 是动物的一种, ‘哺’字不是日语中常用的汉字, 所以用音读的仮名‘ほ’来替代。

3 仲間で「なかまで」

‘仲間’指伙伴, 同伙, 同事, 同类等。语义比较广泛。‘で’是指定助动词‘だ’的中顿形, 这种用法后面一定有顿点。

4 生きものの中で

在生物之中, 这里的‘で’是格助词, 和上面‘だ’的连用形‘で’不同。格助词‘で’表示动作进行的地点。例: 学校で勉強する/在学校学习。

5 とくに「特に」(副)

特别, 例: 特に食べ物に気をつけなさい/请特别注意饮食。

6 できる(自上一)

“能”“完成”之意。这里作“能够”讲。例：彼は英語もできる/他还会英语。

7 持っている

他动词‘持つ’的进行态。动词＋て＋いる（おる）表示动作正在进行，或动作（行为）的结果继续存在。‘持つ’是“有”或“手持”之意，这里是有的意思。

例：彼は本を読んでいる/他在读书。

李さんはもう結婚している/老李已经结婚了。

その会社は全国に支店を持っている/那家公司在全国都有分号。

8 かしこくなった

（变得）聪明起来了。‘かしこく’是‘賢い’的连用形，下接用言（动词）‘なる’意即“成为……”，例：あの子はなかなかかしこくなった/那孩子变得非常聪明了。

9 けれど

接续助词、终助词‘けれども’の简略形式。‘けれども’除‘けれど’之外，有时还简作‘けども’‘けど’。作接助用时接在前句末尾或终止形之后，表示逆态接续，意即“虽然……可是……”，“然而”。例：読めるけれど、書けません/会念可是不会写。

10 高さ

形容词‘高い’的词尾‘い’改为‘さ’，变为名词，意为高度。

11 足で立つ

日语中的‘足’相当于汉语的‘腿’，也有时表示人的脚。这句话是“用腿站立”的意思。格助词‘で’在这里是“用”“以”之意，表示动作的方法或手段。

12 二本の足であるいて移動

这里的‘で’和前句一样，表示动作的手段、方法。“用两条腿迈步移动”之意。‘移動’是サ变自他动词，“移动”，“转移”之意。后面应接‘する’或‘します’等，此处省略了‘する’。

13 変化がある

有……的变化。这里‘……がある’的‘ある’是自动词，“有”“具备”之意。和‘である’中的‘ある’不同，‘である’结合在一起是指定助动词‘だ’的文体形式。另外还有‘だ’‘です’‘でございます’等形式。

14 など「等」(副助)

汉字为“等”。也可用‘等々(などなど)’的形式,表示数量或种类之多。也有时可表示“……之类”。

15 雑食性で

‘雑食’(名・他サ动词),‘雑食性’是复合名词,指吃多种食物或兼食动物和植物的杂食性。‘で’在这里是“因为”,“由于”之意的格助词。如果‘で’下面有读点,‘で’将是‘だ’的中顿形。

16 くだものや「果物や」

‘果物’是水果,‘や’是并列助词,表示列举。

例:新聞や雑誌を読む/读报或者读杂志。

17 大抵「大抵」(副)

大抵,大部分,差不多,大约。例:鲁迅の小説は大抵読んだ/鲁迅的小说差不多都读了。

语法解说和练习

1 だと思いこんでいる

思い込む(自五):深信,确信,认为。‘思い込んでいる’是这个动词的现在进行时,表示正在。‘……だと思い込む’是“深信……”之意。表示时态的‘でいる’可以不译。‘と’在这种句型中是格助词,表示思考、行动、言论等的内容。‘……だと思ふ’“认为是……”,“确信是……”,是常用句型,也是‘と’的频率最高的用法,‘と’下面的词除‘思ふ’外,还有‘言う’,‘申す’,‘書く’,‘読む’,‘呼ぶ’等。例:禁煙と書いてある/写着禁烟。「今日は行かない」と言った/他说“今天我不去了”。

・あの人は西洋のものは何でもよいと思いこんでいる。

他认定西洋的东西什么都好。

・彼は嘘を本当だとおもいこんでいる。

他把谎言信以为真。

・君は何を思い込んでいるのか。

你在沉思着什么?

2 よりたくみなはたらき

たくみな是形动‘たくみだ’的连体词,因下接体言(名词)‘はたら

き’，所以用‘たくみな’はたらき，意为灵巧的活动。‘より’在这里是副词，是西方语言中比较级的译词，相当于汉语的“更”“更加”，下面大都是形容词、形容动词及副词等。‘よりたくみな’是“更精巧的”之意。其他如‘より深く理解する’/更深地理解。‘よりよく仕事をする’/更好地工作。

同样或类似的用法很多。在这句话里‘よりたくみな仕事ができる’（可以作出更精巧活动的）这段表现本身又构成连体修饰成份，说明（形容）下半句的‘体の仕組み’（身体的结构），而“能够进行精巧活动的身体结构”这一句话又是‘を持っている’的宾语，即‘具有’的对象。最后以‘ということです’（事实是这样）结句，构成一个完整的概念。实际上这句话是和前句话相衔接又相呼应的句子。‘ということです’是对‘というのは’的说明和答复。前后的语气是“所谓的高等动物”是“……这样一回事”。

- ・よりよく人民のために奉仕する。
更好地为人民服务。
- ・より多くよりすぐれた作品を制作する。
创造更多更优秀的作品。
- ・われわれは先生の言葉をより深く理解しなければならない。
我们要更深入地理解老师说的话。

3 ということです

‘という’是连语，“叫做……”，“名为……”之意，如‘あの人は李という人です’。

‘という’后面接名词或代词时，起强调或说明后续词的作用。这个，这样的。例：本を読めばいいというものではない/并不是光看书就可以了。‘という’后面接形式名词，准体助词等，如‘ということ’‘というもの’是日语中最常见的语言形式。课文中的‘霊長類というサル……’即其一例。

- ・それは礼儀作法を知らないということです。
那就是不懂得礼貌。
- ・われわれが言いたいのは侵略戦争に反対するということです。
我们想说的就是反对侵略战争。

- ・観光旅行が好きなのは、それが勉強のたすけになるということです。
我喜欢外出旅游，因为它可以帮助学习。

4 ようになって

‘ようになる’的变化。‘ように’是比况助动词‘ようだ’的连用形。常以‘ようになる’（成为……样子）或‘ようにする’（使……成为……样子）的形式应用，是日语中常见的语言形式。例：道具を使うようになる/成为使用工具的情况（以后）。

- ・二年生としてはもうこの本を読めるようになっているはずです。
作为二年级学生应该能看懂这本书了。
- ・コンピューターを使いこなすようになっていれば、就職口を探しやすくなります。
学会熟练地使用电脑就容易找工作了。
- ・もう仲よくやっていけるようになった。
已经能够和睦地生活下去了。

5 だからといって

‘だから’是常用的接续词，“因此”，“所以”之意。‘といって’是‘という’的变化，两个词组接起来构成一个独立的惯用语，下面多半是接否定语，意为“（不能说）因此就……”。表示肯定以上事实，但作为结论，并不赞成的语气。如课文中所说“人类虽然头脑聪明了，但不能因此就说，人类不再是动物了”。

- ・雨が降りだしたが、だからといって学校をやめるわけにはいかない。
雨下起来了，但不能说因此就不去上学。
- ・少し太ってきたけれど、だからといって、身体がよくなったとは言いきれない。
有些胖了，然而，不能断定身体就好起来了。
- ・言わぬが花とはいいが、だからといって毎日むっつりしてはいられないでしょう。
沉默寡言是好的，然而因此就每天板着脸不说话也不行吧。

6 であることをやめてしまったわけではない

‘動物であること’[人是动物这件事(这一点)]中的‘こと’是形式名词,只起语法作用,并无具体概念,但在翻译中往往用“这件事”或“这一点”等词加进去以调整语气。‘を’是格助词,表示它前面的词是后继动词的对象,即‘動物であること’用‘を’引出来,说明它是后面动词‘やめる’的宾语(或对象)。**‘やめる’**意为“停止”,“不再作……”。**‘やめてしまった’**的‘しまった’是‘しまう’的过去形,表示事物的终结或完成。**‘やめてしまった’**意为“已经不再是……了”。**‘わけ’**作实质名词有许多意义。这里是作形式名词的用法,叙述原委,表示必然的结果。相当于汉语中“当然”的语气。汉译时,往往用“道理”等词来表示,以调整语气。例:そういうわけじゃない/不是那么个理儿。それで遅刻したわけですから/因此才迟到了的。

- ・彼は今年で定年になったが、しかし、もう先生であることをやめてしまったわけではない。

他今年退休了,但不是说已经不再是老师了。

- ・彼は年のせいで舞台生活をやめたそうですが、しかしこれから芸術家であることをもやめてしまったわけではない。

因年事已高停止了舞台生活,然而不是说他连艺术家也不作了。

- ・総統の立候補を参加しない意向を表明した田村氏は、政治活動をやめてしまったわけではない。

表明不参加总统选举的田村氏并不是完全停止了政治活动。

7 として

‘として’是格助词,“作为”,“以……身份”之意。例:留学生として来日する/作为留学生来到日本。此外,‘として’后面加上其他助词的‘としては’和‘としても’都是连语又分别具有其它含义。前者是“作为……来说”,“以……而言”之类。后者则是“假定……”,“即使……”等语气。

例:中国人としては英語が上手だ/作为中国人来说,英语很好。全部ではないとしても半分以上使ってしまった/即使不是全部也用了多一半了。

- ・彼の名は芸術家として後世に伝わる。

他将作为艺术家传名于后世。

- 誰一人として疑うものはなかった。
没有任何一个人怀疑。
- それはそれとして次に移りましょう。
那个暂且不说转入下面的吧。

8 (を) 別にして

‘別に’是副词，下接‘する’的连用形‘し’再加接续助词‘て’，接续词的变化不影响本词的原意，所以‘別にして’‘別にする’。为“除外”，“不在此限”之意。‘腋毛などを別にして’意为“除腋毛以外……”。‘別に’下面不接‘する’，而接其它动词时，表示分开，另行。例：これはそれと別に論じなければならない/这个和那个要分开讨论。单讲‘別に’时下面多接否定语。表示特别，显然等意。例：別にこれという理由もない/并没有什么象样的理由。

- 年寄りの人を別にして若い者一同は歩いて行きましょう。
上年纪的人另当别论，年轻的人们一起走着去吧。
- この本を別にして取っておく。
把这本书单搁起来。
- 食事のことを別にして交通費だけで二万円する。
吃饭不计在内，光是交通费要用二万日元。

词汇Ⅱ

西洋「せいよう」	(名)	西洋, 西方, 欧美
嘘「うそ」	(名)	谎言, 假话, 不正确, 错误
本当「ほんとう」	(名・形动)	真, 真的, 的确, 真正, 本来
奉仕「ほうし」	(名・自サ)	效力, 效劳
優れる「すぐれる」	(自下一)	出色, 优越, 优秀, 杰出, 精湛
言葉「ことば」	(名)	语言, 言词, 说法, 措辞
理解「りかい」	(名・自サ)	理解, 明白, 了解, 体谅
礼儀作法「れいぎさほう」	(名)	礼法
侵略戦争「しんりやくせんそう」	(名)	侵略战争
反対「はんたい」	(名・形动・自サ)	反对, 相反, 颠倒

観光旅行「かんこうりょこう」	(名)	观光旅行
コンピューター	(名)	电脑, 计算机
使いこなす「つかいこなす」	(他五)	运用自如, 熟练掌握, 操纵
就職口「しゅうしょくぐち」	(名)	工作的地方, 就业处所
探す「さがす」	(他五)	寻找, 搜查
仲「なか」	(名)	交情, 友情, 友谊, 关系
太る「ふとる」	(自五)	胖, 长大, 增加
言い切る「いいきる」	(他五)	说完, 断言, 一口咬定
むっとり	(副・自サ)	沉默寡言, 没笑脸, 绷着脸
ていねん「定年・停年」	(名・自サ)	退休年龄, 退休
舞台「ぶたい」	(名)	舞台, 大显身手的地方
芸術家「げいじゅつか」	(名)	艺术家
総統「そうとう」	(名)	总统
立候補「りっこうほ」	(名・自サ)	参加竞选, 提名候选
意向「いこう」	(名)	意向, 打算, 意图
後世「こうせい」	(名)	后世, 将来, 后代, 子孙
伝わる「つたわる」	(自五)	流传, 传播, 传导, 沿, 传来
疑う「うたがう」	(他五)	怀疑, 疑惑, 不相信, 猜疑, 猜测
年寄り「としより」	(名)	老人
食事「しょくじ」	(名・自サ)	饭, 食物, 吃饭
交通費「こうつうひ」	(名)	交通费

自测练习

一、将下面日语单词的读音填在括弧中

1. 動物 (), 植物 (), 食物 ()
2. 体の毛 (), 羊毛 ()
3. 道具 (), 用具 ()
4. 雑食性 (), 主食 ()
5. 特徴 (), 特色 (), 特長 ()

二、把适当的词或词组填入括弧内造成完整的语言

1. 人間は霊長類 (1) サルの仲間 (2)。
2. 動物学 (1) 高等動物というのは、えらいという意味では (2)。